

■2回生前期に「基礎演習E」を受講する皆さんへ■ 長嶋洋一

基礎演習Eは主としてインタラクション領域に進むことを意識した学生が履修する科目ですが、皆さんのように2回生前期で履修せず、最初に1回生後期で履修した学生もたくさんいました。

そして、前年度後期の基礎演習Eの私の担当回では、「インタラクティブなデザインとかサウンドに興味ある学生はぜひ、来年度、2回生前期の[サウンドデザイン]も受講してね」と紹介しました。

そして、その時の学生たちからは「ぜひ受講します」という反応が少なからずありました。これは、基礎演習Eで学んだ電子工作やArduinoプログラミングを大きく発展させて、インタラクティブなデザインに繋がるからです。

今回、2回生前期に「基礎演習E」を受講する皆さんですが、その同時期に、私の「サウンドデザイン」も始まります。これを受講せず、「基礎演習E」だけを受講すると、その発展系を学ぼうとした時に、基盤となる「サウンドデザイン」が終了していて、来年まで1年間、遅れることになってしまいます。

そこで、インタラクション領域に進むことを指向する学生は以下について調べて、履修登録期間に「サウンドデザイン」も履修するという可能性を検討して下さい。基礎演習Eとは内容はかぶりませんが、後期に発展系の「メディア数理造形演習」に進むための基盤が確保できるので、基礎演習Eの半年の遅れがリカバーできます。なお、今年は遠隔授業のため、履修には条件があります。

以下の情報をよくチェックして下さい。

2020前期「サウンドデザイン」履修について

<https://nagasm.org/1106/news6/docs/sound2020.pdf>

「サウンドデザイン」講義ページ(今後追記されていきます)

<https://nagasm.org/1106/sound/index2020.html>

質問があれば、メールでも、ZOOMミーティング

<https://nagasm.org/1106/ZOOM/>

でもお答えしますので連絡して下さい。